

西小は おおきな 家族
Family
～校長のたわいもない独り言～

平成 30 年 7 月 17 日 (火) No.20
発行人

連休中は網戸修理して、よしず出して、すっかり夏仕様の川崎先生

◇学校は善意で支えられている◇

南アルプス市の桃園に拠点を置くカラオケ愛好会の皆様（会長：長澤様、会員：上田様、堀様）が、3月に行われた発表会の折に募金を募り、それを基に学校が希望する交通安全グッズを寄付してくださった。話を聞くと、これまでも東日本大震災や熊本地震の折にも寄付をしてきたが、何らかの形で地元に貢献したいと、前年度北小、そして今年は西小に来て下さった。本当にありがたいことである。小学生は、まだ自分だけの力で安全・安心を確保できない。自分を取り巻く多くの人が必要なのだ。影になり日向になり、いろんな善意で子どもたちを支えてくれる人の存在があること。これほど幸せなことはないし、学校として何とも心強い限りである。心より感謝いたします。

◇あいさつ運動 by 南アルプス市倫理法人会◇

9日(月)の朝から一週間の予定で、南アルプス市倫理法人会の皆さんが7人ほど校門に立ち、あいさつ運動を行っている。しかしまあ、西小の児童のあいさつの素晴らしいこと素晴らしいこと。見知らぬ人がいても普段と全く同じ。いやむしろ逆により声が大きくなる。法人会の皆さんも感心しきり。「西小はあいさつが本当に素晴らしいですね」「南アルプスで一番です」と言われちょっと(本当はかなり)いい気分<(`^´)>

◇いつでもどこでも気持ちいい◇

下校中に車で通りかかり窓を下げて手を振る。誰もが手を振ってくれる。出張のためにプール脇を通りかかる。プールの中から手を振ってくれる。自習中の教室に入る。「あっ、校長先生だ!」と、自然に受け入れてくれる。どの教室に行っても、特別な存在と言うよりも、笑顔で受け入れてくれる。この親しさ、距離の近さ、とっても気持ちいい。

◇2年生音楽集会

10日(水)には2年生の音楽集会だった。合唱と手拍子、そしてピアノ演奏。たくさん練習したもんね。前日の総練習見ている思わず拍手したぐらい上手だったけど、本番は少し緊張したのかな。恥ずかしさからか、ちょっと声が小さかったね。でも全校の前なので緊張は当たり前。大勢の前での緊張感を味わうって、とても大切な経験だよ。まだまだ全然大丈夫。みんなが上手なことは校長先生がよーくわかっているからね。

◇毎朝学校に来ると◇

何時もいるのが教頭 t, 倉崎 t, 橋本 t, 川口 t。一体何時に学校に来ているのだろう? 当たり前のように早く来て、朝から飛び回って何かをしている。教師って、こういう表に出ないところでみんな仕事をこなしている。他にも、夜遅くまで残ったり、休みの日に学校に来たりする先生も多い。本当に頭が下がる。